

【目指す子ども像】

## 「自分が好き」と言える子ども

【教育理念】

### 聴き合って未来を拓く学校づくり

【目指す学校像】 授業を根幹とする学校

【目指す教師像】 児童生徒を丸ごと受け入れ、共に学ぶ教師

【義務教育9年間のねらい】

「聴き合って未来を拓く学校づくり」と「協働の学び」の授業実践を通して、「他者と結び会う力」「対象をとらえ直す力」を養い、「『自分が好き』と言える子ども」を育成する。

【学校教育目標】

## 「問い」をもって学ぶ八坂の子

【教育課題】

### 「協働の学び」の質を高める

「聴く、問う」からはじまる対話活動を基盤として課題について少人数で互恵的に語り合うこと

【重点1：学びづくり】

児童・生徒の対話を活性化させるために、「魅力的な学習問題」を開発し、質を高める。

【重点2：関係づくり】

個性や多様性を認め合える関係が構築できるよう、「互いの考えを聴き合う機会」を設定する。

【協働システム】

同じ目的のために、対等の立場で協力して共に働くこと

#### <校内での協働>

「協働の学び」を軸とした授業の実施  
教科担任制や複数担任制等による指導  
授業クリニックや学びづくり研修会、相互授業等の研修  
子どもと共に創る学びや行事

#### <地域との協働>

「地域に開かれた教育課程」の編成と実施  
「しゃべり場やさか」での交流  
地域住民が参加する授業公開や研修会の実施  
保育園との連携

